



きたおか こうむてん

# 北岡工務店 ニュース

いつも北岡工務店ニュースをご愛読ありがとうございます。3月24日(土)にとんかち祭りを行ないます。詳しくは別紙をご覧ください。スタッフ一同心よりお待ち申し上げます。前回に引き続き、工務店ニュース担当Mのリフォーム体験記をお話します。(有)北岡工務店ならではの大规模なリフォーム工事です。

## 「我が家の屋敷林(防風林)を使ったマイホーム」 第2弾

### 新月に伐採した木を製材し、木材乾燥に入れるまで

#### 新月に伐採された杉の原木は、製材所に運ばれました

樹齢50~70年の30数本の杉(高さ約20m)は、新月に伐採され、現場できこりと弊社の社長が、年輪と姿を見てどこの部分の構造に使うかを相談し、4mから8mの長さに切られ、(有)呉羽木材さんに運ばれました。場所と時間がなかったため、『葉枯らし』(木の伐採後、すぐに搬出しないで、枯葉をつけたまま3ヶ月以上斜面に倒したままにしておき、葉の蒸散作用を利用して木の水分を落していく方法(第44号より)はできませんでした。

#### (有)呉羽木材さんにて、製材が行なわれました

運び込まれた杉の原木は、根元の太い芯の部分は、24cm~30cmの梁や桁に、細い部分の芯は、母屋(もや)用に製材されました。また、梁・桁・母屋などを取った周りの部分は、破風・鼻隠し・淀・間柱などに使用するよう製材されました。構造材の6~7割を使用することができました。

#### 施主の父：本当使えるのかな？

施主の父は、家の裏の木は枝打ちをしたことがなかったので、使い物にならないのではないかと不安でしたが、『全体的に木肌もきれいでもっすぐでいい木でしたよ』と言われ、大喜びしていました。節は強いので、あまり埋め木をせず残してもらいました。父は、我が家の木や節を眺めながら、木と一緒に育った頃を思い出しています。

#### 製材された木材は、(有)北岡工務店の除湿木材乾燥機へ

弊社には、2台の高性能除湿木材乾燥機があります。製材された木材はすぐに乾燥機に入れられました。かつて、柱などの構造材は、時間をかけて自然乾燥してから家づくりに使われていました。それでも、木は呼吸をしながらさらに乾燥するため、どうしても4~5%の縮みが生じます。当然それがくるいとなるのです。

弊社では昭和63年から、高性能除湿木材乾燥機を使っています。芯からしっかりと乾燥することができるため、乾燥後の材料は、くるいが生じにくく、実際この機械を導入してからは「鴨居が下がった」などという修繕依頼は来ていません。十分に乾燥させた木だけ

らこそ、有害な菌の発生などはせず、強度や耐久性も増し、環境によっては100年でも200年でも持つ家を支えます。

**製材」過程と、「木材乾燥」過程の様子**



製材機にて  
丸太から梁に  
なるまで!



← 高性能除湿  
木材乾燥機

乾燥機に →  
入れる



つづきは、来月号にて

プ チ 情 報

ス ト ッ プ 温 暖 化

スーパー袋を布袋に替えるとストップ温暖化になります。最近ポイントがつくスーパーも増えてきましたので、ダブルラッキーです。今日からマイバック持参しましょう。

当工務店では、天然素材を使用し、新築・増改築から棚板一枚まで承りますので、お気軽にご連絡下さい。

ご質問は  
建設マスター  
北岡好夫まで!

## 有限会社 北岡工務店

〒930-0916 富山市向新庄町8丁目4番56号

Tel 076-451-5262 Fax 076-451-4325

携帯番号 090-3764-9328 (北岡)

E-mail [kitaoka@sirius.ocn.ne.jp](mailto:kitaoka@sirius.ocn.ne.jp)

URL <http://kitaoka-k.com/>

**ライフガード 代理店**

防災・防犯フィルムのお見積は随時無料です。  
どうぞ お気軽にご相談下さい!